

法人税の達人(平成 21 年度以降用)

from 建設大臣 NXVer2 運用ガイド

この度は、「法人税の達人(平成 21 年度以降用)from 建設大臣 NXVer2」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「法人税の達人(平成 21 年度以降用)from 建設大臣 NXVer2」は、応研株式会社の「建設大臣 NXVer2」の会計データを「法人税の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「法人税の達人(平成 21 年度以降用)from 建設大臣 NXVer2」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール手順	5
パターン①「達人Cube」からアップデートする場合	5
パターン②「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合	9
4.運用方法	11
パターン①	
「建設大臣NXVer2」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	11
パターン②	
「建設大臣NXVer2」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	12
5.操作手順	13
パターン①	
「建設大臣NXVer2」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	13
パターン②	
「建設大臣NXVer2」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	20
6.連動対象項目	27
「建設大臣NXVer2」から連動するデータ(連動元)	27
「法人税の達人」に連動するデータ(連動先)	29
貸借対照表	30
損益計算書	31
株主資本等変動計算書等	32
7.アンインストール方法	33
8.著作権・免責等に関する注意事項	34

1.対応製品

「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」に対応する NTT データの製品及び応研の製品は以下のとおりです。

対応製品	対応アプリケーション
NTT データ対応製品	法人税の達人(平成 24 年度版) Professional Edition
	法人税の達人(平成 24 年度版) Standard Edition
応研対応製品	建設大臣 NXVer2 会計編
	建設大臣 NXVer2
	建設大臣 NXVer2Super
	建設大臣 NXVer2ERP
	建設大臣 NXVer2SuperERP

2.動作環境

「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」に必要な動作環境は「1.対応製品」(P.3)に記載の[応研対応製品]と同様です。また、インストールにはハードディスクの空き容量が 20MB 必要です。



注意

- ・ 「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」のインストールやプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」(P.3)に記載の[応研対応製品]のいずれかがインストールされている必要があります。
- ・ 「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」の起動中に、「建設大臣 NXVer2」の起動、及びアンインストールを行うことができません。

3.インストール手順

「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」をインストールする手順は、「達人 Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の 2 パターンあります。



注意

Microsoft Windows 7/Vista では、インストール作業中に[ユーザーアカウント制御]画面が表示されることがあります。その場合は[はい]ボタンをクリックして作業を進めてください。

パターン①

「達人Cube」からアップデートする場合

1.

「達人 Cube」にログインし、拡張機能メニュー [アップデート] をクリックします。



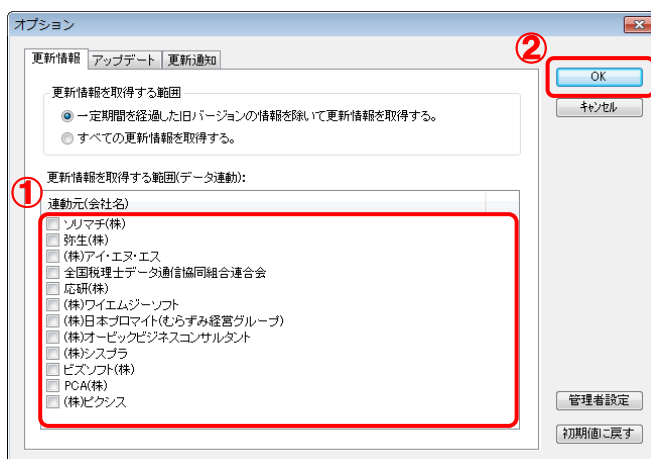
[アップデート]画面が表示されます。

2. ユーティリティ [オプション] をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報] タブー [更新情報を取得する範囲 (データ連動)] において該当の [連動元 (会社名)] にチェックを付け (①)、[OK] ボタンをクリックします (②)。



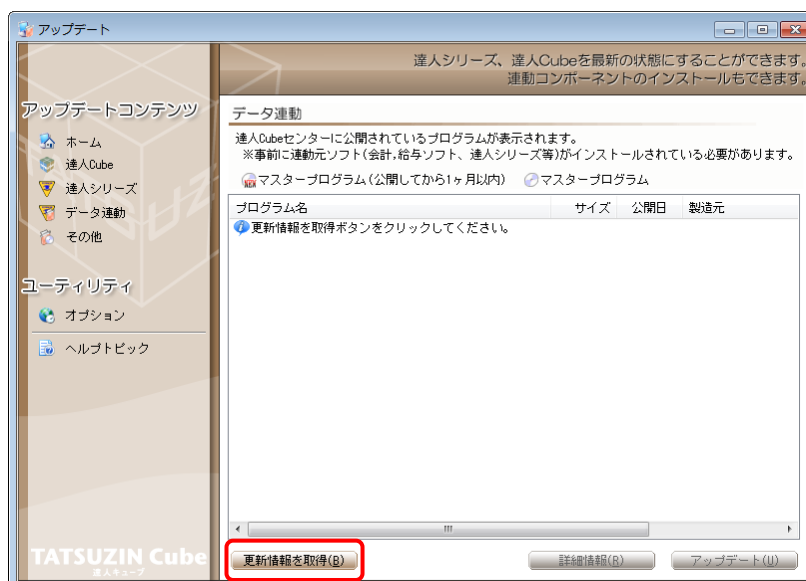
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ [データ連動] をクリックします。



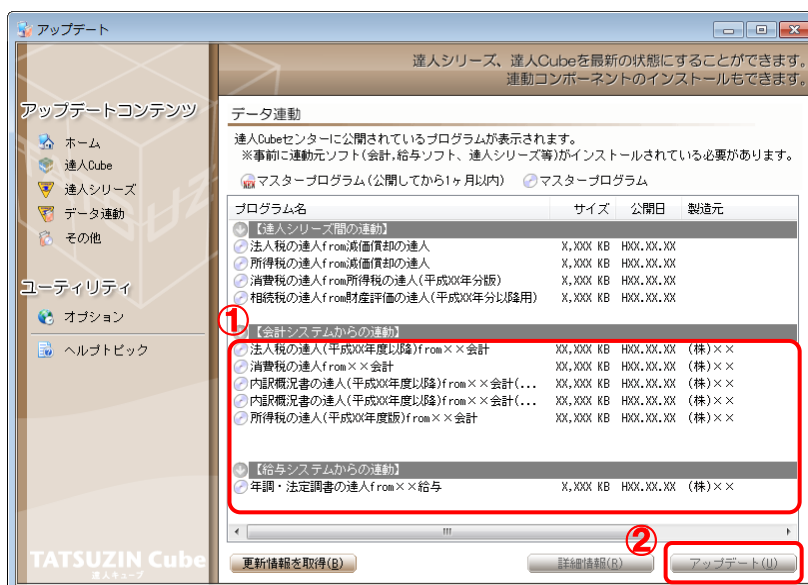
[データ連動]画面が表示されます。

5. [更新情報を取得] ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

- 6.** 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート] ボタンをクリックします(②)。



Install Shield ウィザードが表示されます

- 7.** [次へ] ボタンをクリックします。

[ユーザ情報]画面が表示されます。

- 8.** ユーザ情報を入力し、[次へ] ボタンをクリックします。

[ファイルコピーの開始]画面が表示されます。

- 9.** [次へ] ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

- 10.** Install Shield ウィザード完了の画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」のインストールは終了です。

パターン②

「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合

1.

「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトのページ

(<http://www.tatsuzin.info/rendousoft/>) を開きます。



2.

該当の連動会計・給与ソフトメーカーの [連動コンポーネントをダウンロードする] ボタンをクリックします。

該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。

3.

該当の連動コンポーネントの [連動コンポーネントをダウンロードする] ボタンをクリックします。

[ファイルのダウンロード]画面が表示されます。

4.

[保存] ボタンをクリックします。

[名前を付けて保存]画面が表示されます。

5.

[保存する場所] を指定して、[保存] ボタンをクリックします。

[保存する場所]に指定した場所にファイルがダウンロードされます。

- 6.** 手順 5.でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
Install Shield ウィザードが表示されます。
- 7.** [次へ] ボタンをクリックします。
[ユーザ情報]画面が表示されます。
- 8.** ユーザ情報を入力し、[次へ] ボタンをクリックします。
[ファイルコピーの開始]画面が表示されます。
- 9.** [次へ] ボタンをクリックします。
インストールが開始されます。
- 10.** Install Shield ウィザード完了の画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」のインストールは終了です。

4.運用方法

「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」は、「建設大臣 NXVer2」のデータから中間ファイルを作成します。

データ取り込みの操作方法は、「建設大臣 NXVer2」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

「建設大臣NXVer2」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

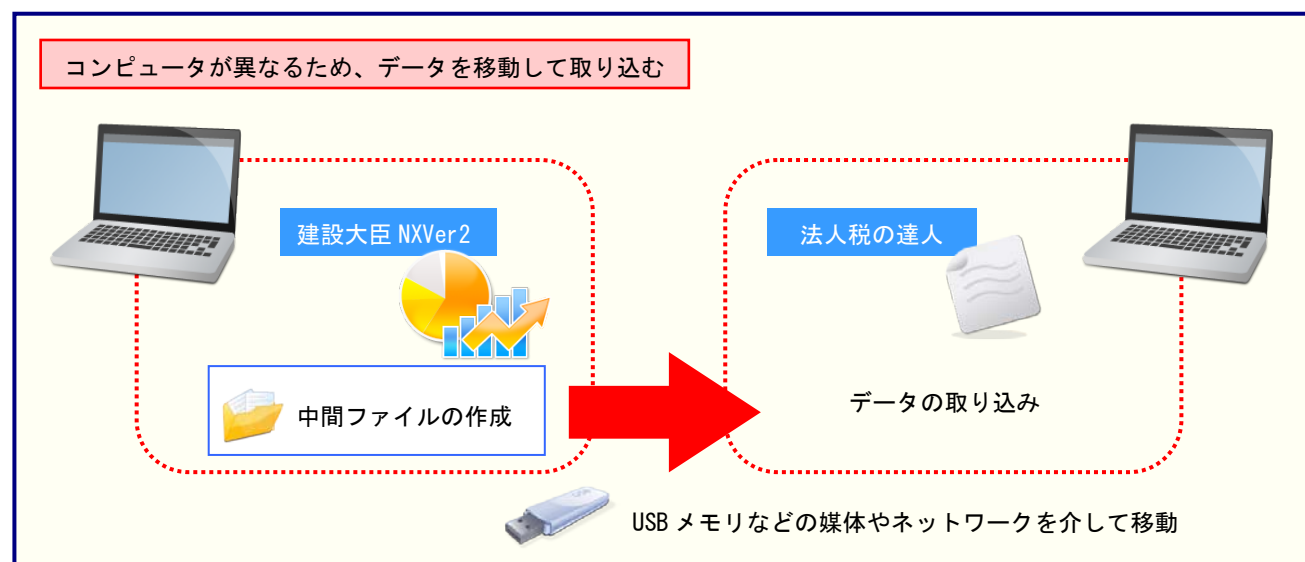
「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」で作成された中間ファイルを直接「法人税の達人」に取り込みます。



パターン②

「建設大臣NXVer2」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

「建設大臣 NXVer2」がインストールされているコンピュータで中間ファイルを作成し、「法人税の達人」がインストールされているコンピュータで取り込みます。



5.操作手順

「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」を使って、以下の手順で連動します。
事前に「6.連動対象項目」(P.27)を必ずお読みください。

操作手順は、「建設大臣 NXVer2」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。



注意

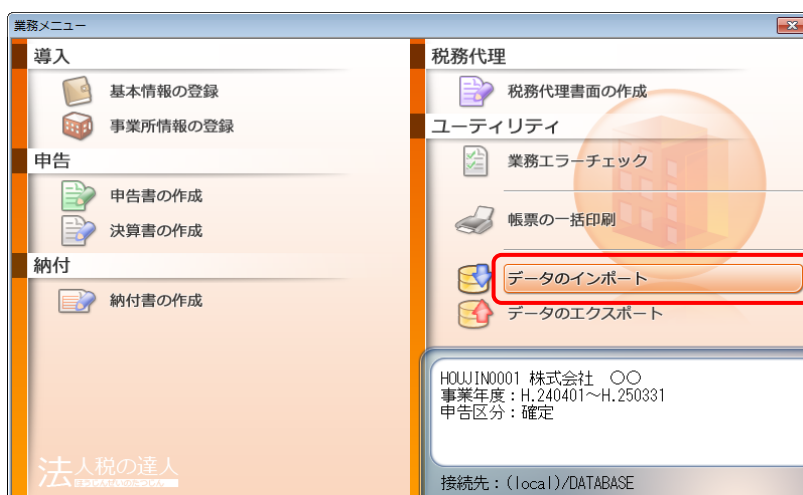
連動を行う前に、建設大臣勘定科目の集計先の設定が正しく行われているかどうかを必ず確認してください。「建設大臣 NXVer2」の会計データの勘定科目を追加・変更・削除した場合は、必ず集計先の設定を変更してください。

パターン①

「建設大臣NXVer2」と「法人税の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

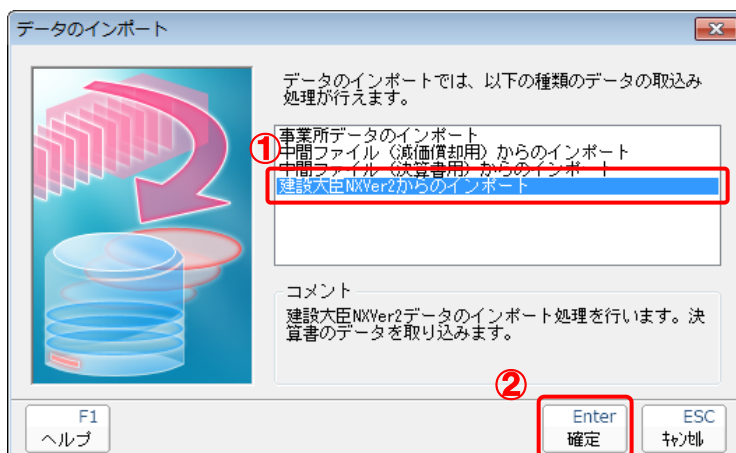
1.

「法人税の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



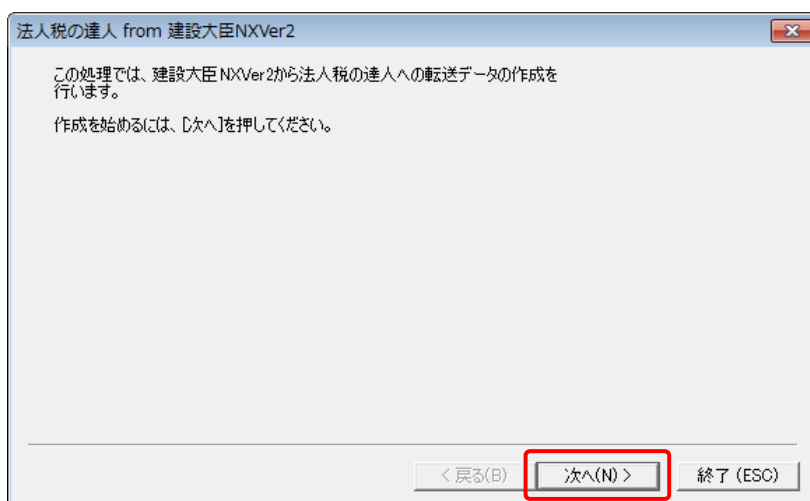
[データのインポート]画面が表示されます。

2. [建設大臣 NXVer2 からのインポート] をクリックして選択し (①)、[確定] ボタンをクリックします (②)。



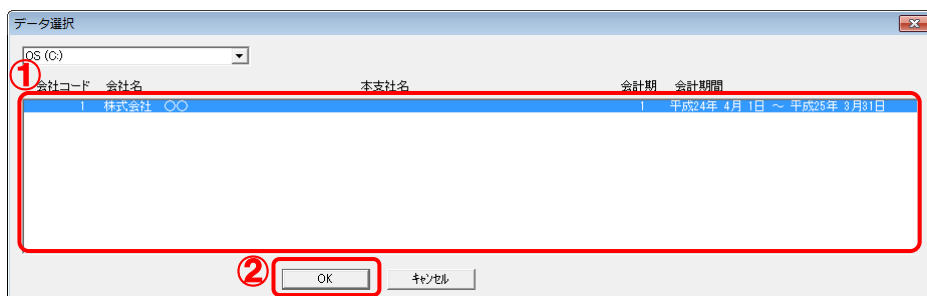
[法人税の達人 (平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2] 画面が表示されます。

3. [次へ] ボタンをクリックします。



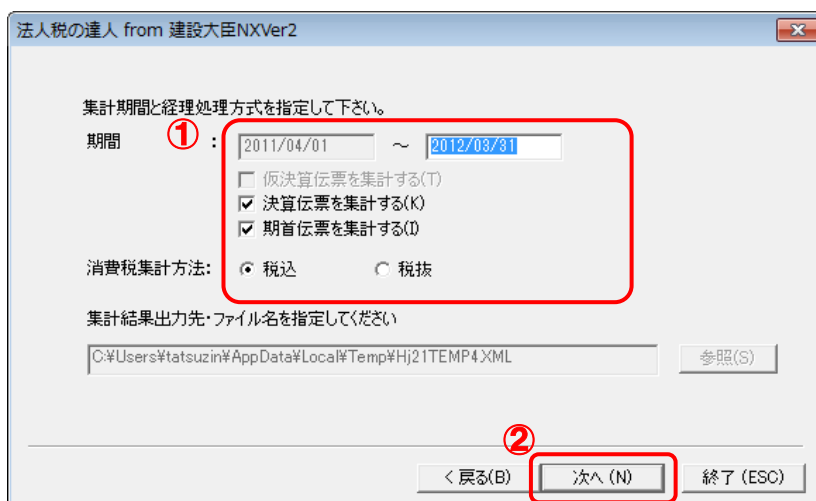
[データ選択] 画面が表示されます。

4. 「法人税の達人」に取り込む「建設大臣 NXVer2」のデータをクリックして選択し (①)、
[OK] ボタンをクリックします (②)。



集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

5. 集計期間と経理処理方式を指定し (①)、[次へ] ボタンをクリックします (②)。



貸借対照表科目の転送先科目を設定する画面が表示されます。

6. 貸借対照表科目に関する転送先科目を設定し (①)、[次へ] ボタンをクリックします (②)。

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

※「貸借対照表」科目の、法人税の達人側転送先科目を設定して下さい

建設大臣 勘定科目	法人税の達人 転送先科目
1111:現金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1113:当座預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1114:普通預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1116:定期預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1117:定期預金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1121:受取手形	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1122:売掛金	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1125:有価証券	※ ※ 未 設 定 ※ ※
当座資産計	
1131:商品	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1132:製品	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1133:半製品	※ ※ 未 設 定 ※ ※
1135:仕掛品	※ ※ 未 設 定 ※ ※

科目設定(S)

② 次へ (N)

損益計算書の転送先科目を設定する画面が表示されます。

※[科目設定]ボタンをクリックして表示される画面から設定します。

※リスト上に表示されていない集計先を選択したい場合は、[科目選択]画面の「全ての科目から選択する」にチェックを付けると、リストに表示されていなかった他の集計先科目も表示されます。

7. 損益計算書に関する転送先科目を設定し (①)、[次へ] ボタンをクリックします (②)。

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

※「損益計算書」科目の、法人税の達人側転送先科目を設定して下さい

建設大臣 勘定科目	法人税の達人 転送先科目
4111:完成工事高	完成工事高
4119:完成工事値引高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
4211:兼業事業売上高	兼業売上高
純売上高	
5111:期首商品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5112:期首製品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5211:仕入高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5218:仕入値引	※ ※ 未 設 定 ※ ※
当期工事原価	
兼業事業売上原価	
5311:期末商品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5312:期末製品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
売上原価	
売上総利益	

科目設定(S)

② 次へ (N)

株主資本変動計算書の転送先科目を設定する画面が表示されます。

※集計科目の変更方法に関しては手順 6.と同様の手順で行います。

8.

株主資本変動計算書に関する転送先項目を設定し (①)、[次へ] ボタンをクリックします。

確認画面が表示されます。

※「建設大臣 NXVer2」の決算書で、「縦形式」で登録されている情報を取得・表示します。

※[項目設定]ボタンをクリックして表示される画面から設定します。

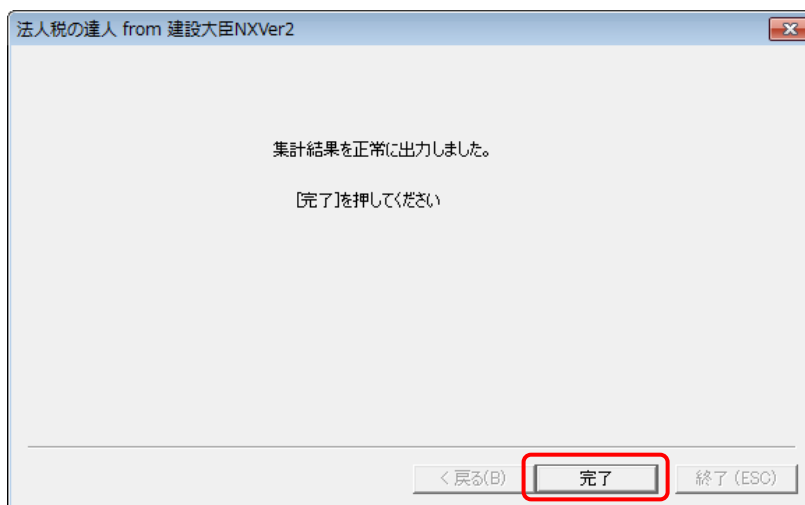
※リスト上に表示されていない集計先を選択したい場合は、[項目選択]画面の「全ての科目から選択する」にチェックを付けると、リストに表示されていなかった他の集計先科目も表示されます。

9.

[実行] ボタンをクリックします。

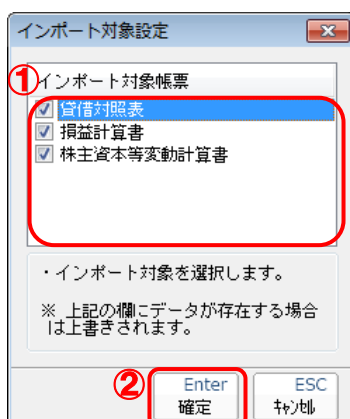
集計結果出力完了画面が表示されます。

10. [完了] ボタンをクリックします。



[インポート対象設定]画面が表示されます。

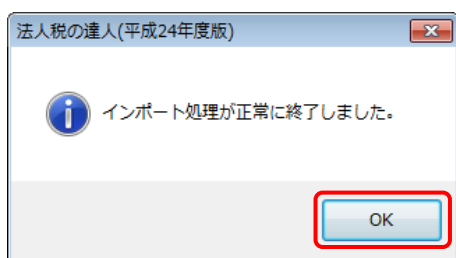
11. 全てのインポート対象帳票にチェックを付け (①)、[確定] ボタンをクリックします (②)。



完了画面が表示されます。

※全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合等がありますので、必ず[インポート対象帳票]は全てチェックを付けてください。

12. [OK] ボタンをクリックします。



データの作成(中間ファイルの作成)が終了すると同時に、「法人税の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは終了です。



注意

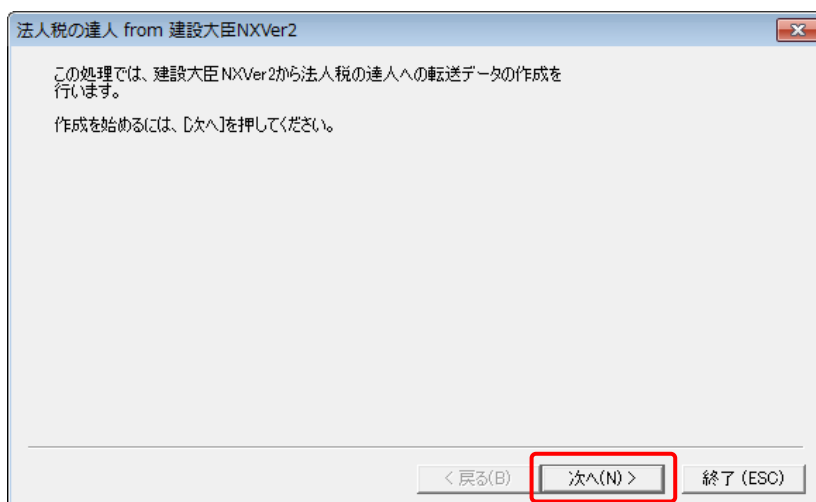
連動後には、「法人税の達人」側で取込設定を行う必要があります。詳細な手順については『法人税の達人 運用ガイド』－「付録」－[決算書を作成する]－[科目の取り込み設定を行う]をご確認ください。

パターン②

「建設大臣NXVer2」と「法人税の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

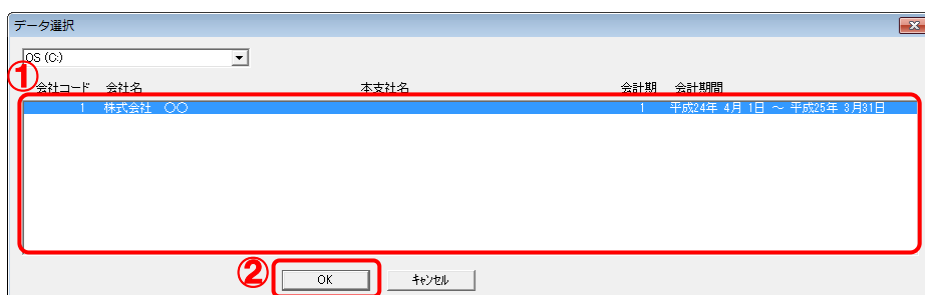
1. Windows のスタートメニュー [すべてのプログラム] – [達人シリーズ] – [連動コンポーネント] – 「法人税の達人 (平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」をクリックします。
[法人税の達人 (平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2] 画面が表示されます。

2. [次へ] ボタンをクリックします。



[データ選択] 画面が表示されます。

3. 「法人税の達人」に取り込む「建設大臣 NXVer2」のデータをクリックして選択し (①)、
[OK] ボタンをクリックします (②)。



集計期間と経理処理方式を指定する画面が表示されます。

4.

集計期間と経理処理方式、及び作成するデータの出力先とファイル名を指定し (①)、
[次へ] ボタンをクリックします (②)。

貸借対照表科目の転送先科目を設定する画面が表示されます。

※[出力先]は[参照]ボタンをクリックして表示される画面から変更できます。

5.

貸借対照表科目に関する転送先科目を設定し (①)、[次へ] ボタンをクリックします
(②)。

損益計算書の転送先科目を設定する画面が表示されます。

※[科目設定]ボタンをクリックして表示される画面から設定します。

※リスト上に表示されていない集計先を選択したい場合は、[科目選択]画面の「全ての科目から選択する」にチェックを付けると、リストに表示されていなかった他の集計先科目も表示されます。

6. 損益計算書に関する転送先科目を設定し (①)、[次へ] ボタンをクリックします (②)。

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

※「損益計算書」科目の、法人税の達人側転送先科目を設定して下さい

建設大臣 勘定科目	法人税の達人 転送先科目
411: 完成工事高	完成工事高
4119: 完成工事値引高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
421: 兼業事業売上高	兼業売上高
純売上高	
511: 期首商品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5112: 期首製品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
521: 仕入高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5218: 仕入値引	※ ※ 未 設 定 ※ ※
当期工事原価	
兼業事業売上原価	
531: 期末商品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
5312: 期末製品たな卸高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
売上原価	
売上総利益	

科目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ (N) 終了 (ESC)

株主資本変動計算書の転送先項目を設定する画面が表示されます。
 ※集計科目の変更方法に関しては手順 5.と同様の手順で行います。

7. 株主資本変動計算書に関する転送先項目を設定し (①)、[次へ] ボタンをクリックします (②)

法人税の達人 from 建設大臣NXVer2

※「株主資本変動計算書項目」の、法人税の達人側転送先項目を設定して下さい

建設大臣 入力項目	法人税の達人 転送先項目
【株主資本計】	
311: 資本金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
【資本剰余計】	
321: 資本準備金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
資本剰余計	
【利益剰余計】	
331: 利益準備金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
【他利益剰余】	
3312: 別途積立金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
332: 繰越利益金 期首残高	※ ※ 未 設 定 ※ ※
他利益剰余	
利益剰余計	
株主資本計	
【準備勘定計】	

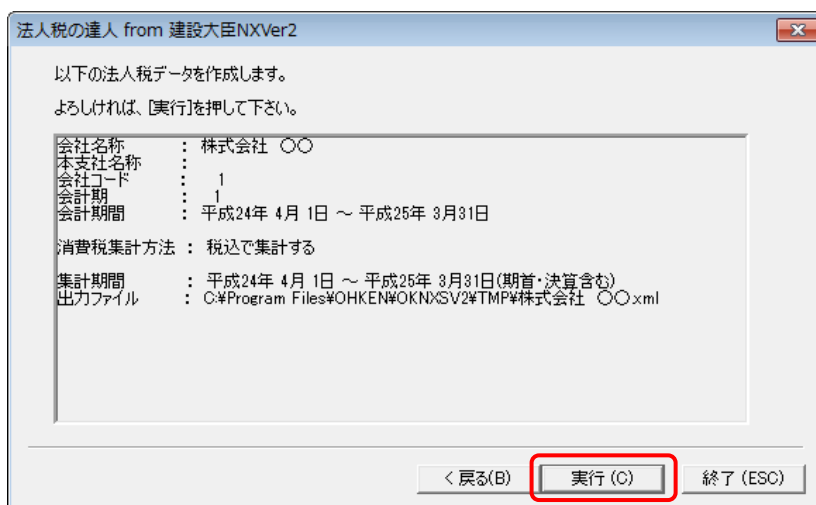
項目設定(S)

②

< 戻る(B) 次へ (N) 終了 (ESC)

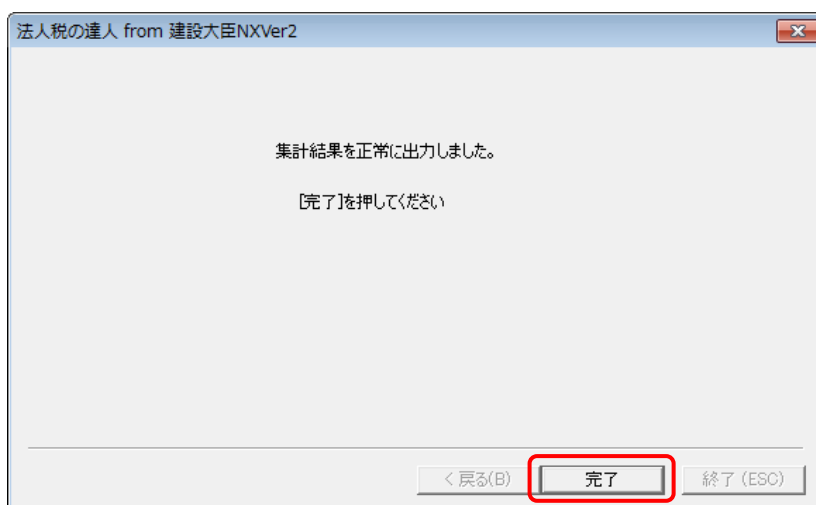
確認画面が表示されます。
 ※「建設大臣 NXVer2」の決算書で、「縦形式」で登録されている情報を取得・表示します。
 ※[項目設定]ボタンをクリックして表示される画面から設定します。
 ※リスト上に表示されていない集計先を選択したい場合は、[項目選択]画面の「全ての科目から選択する」にチェックを付けると、リストに表示されていなかった他の集計先科目も表示されます。

8. [実行] ボタンをクリックします。



集計結果出力完了画面が表示されます。

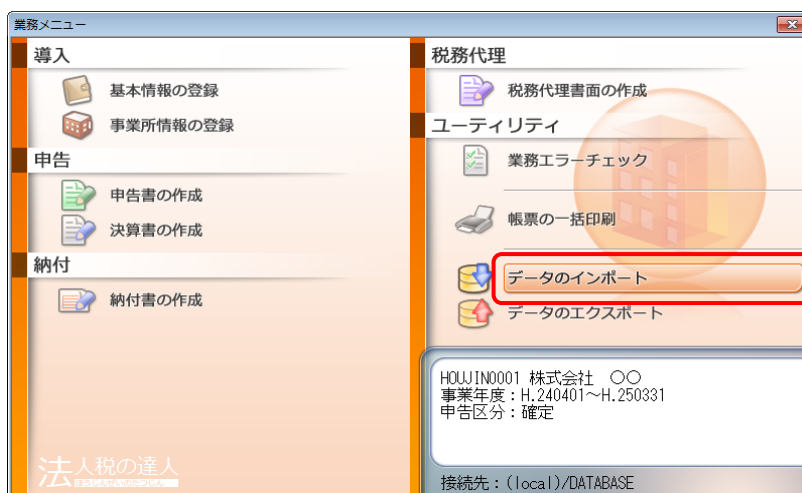
9. [完了] ボタンをクリックします。



手順 4.で指定した出力先に、中間ファイルが作成されます。

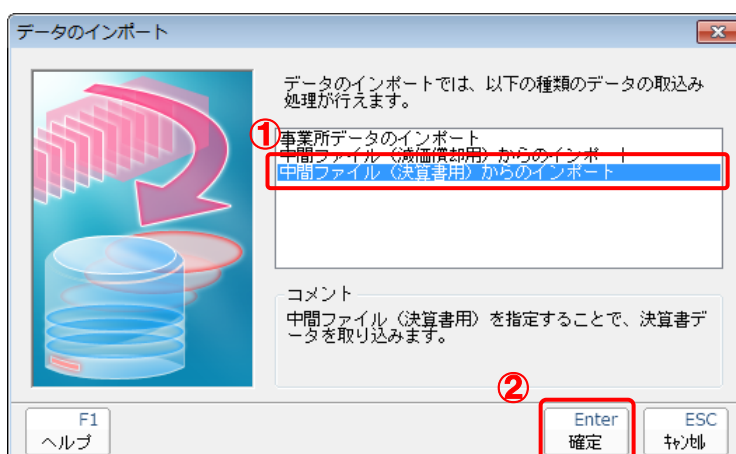
10. 作成された中間ファイルを、USB メモリなどの媒体やネットワークを介して「法人税の達人」がインストールされているコンピュータに移動します。

- 11.** 「法人税の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー－[データのインポート] をクリックします。



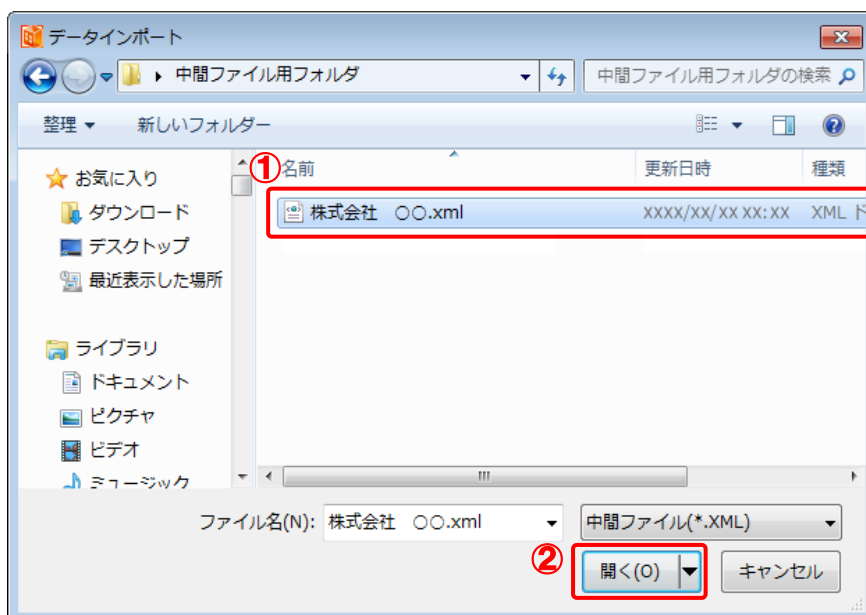
[データのインポート]画面が表示されます。

- 12.** [中間ファイル(決算書用)からのインポート] をクリックして選択し (①)、[確定] ボタンをクリックします (②)。



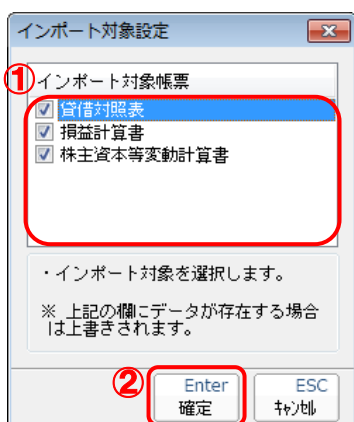
[データインポート]画面が表示されます。

13. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く] ボタンをクリックします(②)。



[インポート対象設定]画面が表示されます。

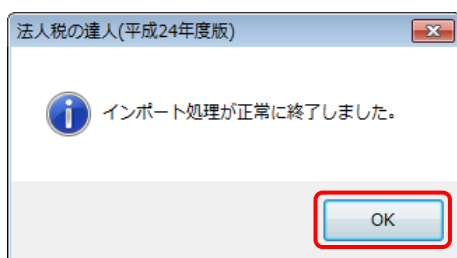
14. 全てのインポート対象帳票にチェックを付け(①)、[確定] ボタンをクリックします(②)。



完了画面が表示されます。

※全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合等がありますので、必ず[インポート対象帳票]は全てチェックを付けてください。

15. [OK] ボタンをクリックします。



[業務メニュー]画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは終了です。



注意

連動後には、「法人税の達人」側で取込設定を行う必要があります。詳細な手順については『法人税の達人 運用ガイド』－「付録」－[決算書を作成する]－[科目の取り込み設定を行う]をご確認ください。

6.連動対象項目

「法人税の達人(平成21年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」では、「建設大臣 NXVer2」の決算報告書よりデータを取り込みます。

「建設大臣NXVer2」から連動するデータ(連動元)

[貸借対照表][損益計算書]データは、メニュー[試算表]、又は[決算報告書]の集計データが連動されます。

The screenshot shows the '建設大臣NXSuper' software interface. In the '日常業務' (Daily Business) section, the '16 試算表' (16 Trial Balance) menu item is highlighted with a red box. A red arrow points from this menu item to the '71 繰越処理' (71 Carryover Processing) option in the '繰越処理' (Carryover Processing) section. Below the menu, a detailed financial statement table is displayed, showing various accounts and their balances.

勘定科目	繰越	借方	貸方	残高	%
(資産の部)					
1111 現金	519,775	9,884,325	10,155,108	278,814	0.2
1113 当座預金	23,822,438	46,800,000	52,528,289	17,994,189	9.3
1114 普通預金	38,789,681	418,978,458	407,948,617	48,318,822	25.1
1116 定期預金					0.0
1117 定期預金	19,188,000	11,200,000	20,800,000	9,788,000	5.0
1121 受取手形	18,684,745	124,996,028	132,279,150	11,401,621	5.9
1122 売掛金	27,225,688	366,517,808	362,316,205	31,427,282	16.2
1125 有価証券					0.0
0005 資産合計	128,010,827	978,576,828	985,797,437	119,788,818	61.7
1131 商品					0.0
1132 製品					0.0
1133 半製品					0.0
1135 仕掛品					0.0
0006 たな卸資産計					0.0
1151 前払金					0.0
1152 前払費用	1,425,580			1,425,580	0.7
1154 短期貸付金	8,193,788	3,788,719	1,270,925	5,892,580	4.5
1155 未収入金	749,110	1,025,750	884,000	1,056,800	0.5
1157 立替金	610,814	25,058		845,872	0.3
1158 仮払金	578,137	258,182		387,318	0.4
1159 仮払消費税					0.0
1161 前払金					0.0
1162 未収収益					0.0
1165 事業主勘定(貸)					0.0
1171 貸倒引当金 △					0.0
0007 その他流動資産計	8,558,407	5,288,708	2,164,925	12,880,181	6.5
0008 流動資産計	135,589,034	984,873,337	987,982,382	132,480,008	88.2
1211 建物	50,840,000		4,875,000	45,965,000	23.7
1212 建物付属設備					0.0
1213 構築物					0.0
1214 機械・装置					0.0
1215 車両・運搬具	2,878,340	2,343,135	1,878,878	3,342,487	1.7
1216 什器・備品	5,291,069		1,871,303	3,719,766	1.9
1217 ソフトウェア	304,000		200,000	104,000	0.1
1221 土地					0.0
1222 建設勘定					0.0
1225 固定資産計					0.0
0009 有形固定資産計	58,513,408	2,343,135	8,725,281	53,131,263	27.3
1231 営業権					0.0

[株主資本等変動計算書]データは、メニュー[経理帳票]→サブメニュー[決算報告書]の集計データが連動されます。

The screenshot shows the NXVer2 software interface. The main menu on the left includes '一般帳票' (General Statements) and '付属帳票' (Attached Statements). Under '一般帳票', '13 決算報告書' (Consolidated Financial Statement) is highlighted with a red box. A red arrow points from this menu item to the '71 繰越処理' (Carryover Processing) option in the '登録業務' (Registration Business) section on the right. Below the menu, the '21 経理帳票' (Accounting Statements) section is also visible, with '22 工事関連帳票' (Construction-related Statements) and '23 消費税関連処理' (Consumption Tax-related Processing) listed. The bottom part of the screen displays a detailed financial statement table with columns for '科目' (Account), '金額' (Amount), and '単位' (Unit). The table is divided into sections for '資産の部' (Assets), '負債の部' (Liabilities), and '純資産の部' (Net Assets). The data is presented in a structured format with blue and white alternating rows.

科目	金額	単位
【資産の部】		
現預金計	132,728,508	
工事未収金	20,543,580	
当座資産計	(183,272,083)	
未成工事支出金合計	53,465,316	
前払費用	245,580	
短期貸付金	8,417,588	
未収入金	819,500	
立替金	82,118	
貸付金	351,784	
その他流動資産計	(8,716,563)	
流動資産計	(226,450,872)	
建物	50,750,000	
機械・装置	2,313,337	
車両・運搬具	1,898,212	
什器・備品	1,392,588	
ソフトウェア	800,000	
土地	70,000,000	
有形固定資産計	(128,854,137)	
固定資産計	(128,854,137)	
資産の部合計	(355,305,009)	
【負債の部】		
支払手形	13,570,500	
工事未払金	18,824,481	
短期借入金	18,824,000	
預り金	701,832	
流動負債	(51,520,893)	
未成工事受入金	20,000,000	
未成工事受入金計	(20,000,000)	
流動負債計	(71,520,893)	
長期借入金	40,128,000	
固定負債計	(40,128,000)	
負債の部合計	(111,648,893)	
【純資産の部】		
資本金	130,000,000	
資本準備金	40,000,000	
資本剰余金計	(40,000,000)	
利益剰余金	50,000,000	
繰越利益剰余金	(21,756,218)	
利益剰余金計	(21,756,218)	
純正資本計	(241,756,218)	
純資産の部計	(241,756,218)	
負債・純資産の部計	(353,405,108)	

「法人税の達人」に連動するデータ(連動先)

「法人税の達人」に連動する帳票は以下のとおりです。次ページ以降の各画面の網掛け部分が連動対象項目です。

決算書

貸借対照表
損益計算書
株主資本等変動計算書



注意

- ・ インポート時の設定について
「法人税の達人」へインポートする際に表示される「インポート対象設定」ダイアログボックスの[インポート対象項目]で全てにチェックを付けなかった場合、一部の項目の金額が取り込まれない場合等がありますので、必ず[インポート対象項目]は全てチェックを付けてください。
- ・ 未成工事支出金について
「建設大臣 NXVer2」で管理している未成工事支出金の細目(未成材料費など)毎に、「法人税の達人」へインポートすることは出来ないため、貸借対照表の「未完工事支出金」の項目に合計額が転送されます。
- ・ 完成工事原価について
完成工事原価は、損益計算書の「完成工事原価」の項目に合計額が転送されます。
- ・ 兼業売上原価について
兼業売上高は、損益計算書の「その他売上原価」の項目に合計額が転送されます。
- ・ 製造原価報告書は非対応です(合計金額のみ、損益計算書へ転送します)。

貸借対照表

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索 黒字科目：基礎勘定科目 灰字科目：拡張勘定科目

科目	金額	説明
資産の部		資産合計
流動資産		流動資産合計
当座資産		
現金及び預金		現金及び預金合計
現金		
小口現金		
預金		
当座預金		
郵便振替貯金		
普通預金		
郵便貯金		
通知預金		
納税準備預金		
貯蓄預金		
その他の流動性預金		
定期預金		
定期積金		
積立預金		
別段預金		
特定金銭信託		
その他の固定性預金		
その他の預金		
受取手形(純額)		純額

☒ 金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
☐ 金額又は値がない科目を表示しない

F1 ヘルプ
 F2 閉じる
 F3 検索
 F5 企業情報
 F7 利益処分
 F9 印刷
 F11 取込設定
 F12 漢字
 Enter 選択

損益計算書

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索 黒字科目：基礎勘定科目 灰字科目：拡張勘定科目

科目	金額	説明
売上高		売上高の合計額
営業活動による費用・売上原価		
商品売上原価		
商品期首たな卸高		
当期商品仕入高		
合計		
商品期末たな卸高		
完成工事原価		
兼業事業売上原価		
期首たな卸高		
当期仕入高		
仕入値引及び戻し高		プラスの金額を登録
仕入割戻し高		プラスの金額を登録
その他の仕入高		
合計		
期末たな卸高		
一般販売売上原価		
役務原価		
運送原価		
当期運送原価		
割賦売上原価		
受託販売売上原価		
フランチャイズ売上原価		

☒ 金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
☐ 金額又は値がない科目を表示しない

F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F5 企業情報
F7 利益処分
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

株主資本等変動計算書等

決算書の作成

貸借対照表 損益計算書 製造原価報告書 株主資本等変動計算書 個別注記表

検索 黒字科目：基礎勘定科目 灰字科目：拡張勘定科目

科目	金額	説明
株主資本		
資本金		
前期末残高		
当期変動額		
新株の発行		
当期変動額合計		集計表示
当期末残高		
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高		
当期変動額		
新株の発行		
当期変動額合計		集計表示
当期末残高		
国庫等補助金		
前期末残高		
当期変動額		
当期変動額合計		
当期末残高		
指定寄付金		
前期末残高		
当期変動額		
当期変動額合計		

☒ 金額又は値がない拡張勘定科目を表示しない
☐ 金額又は値がない科目を表示しない

F1 ヘルプ
F2 閉じる
F3 検索
F5 企業情報
F7 利益処分
F9 印刷
F11 取込設定
F12 漢字
Enter 選択

7.アンインストール方法

「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

Microsoft Windows 7/Vista では、アンインストール作業中に[ユーザーアカウント制御]画面が表示されることがあります。その場合は[はい]ボタンをクリックして作業を進めてください。

- 1.** Windows のスタートメニュー [コントロールパネル] をクリックします。
[コントロールパネル]画面が表示されます。
- 2.** [プログラムのアンインストール] をクリックします。
[プログラムのアンインストールまたは変更]画面が表示されます。
- 3.** [法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2] をクリックして選択し、
[アンインストールと変更]をクリックします。
[ファイル削除の確認]画面が表示されます。
- 4.** [OK] ボタンをクリックします。
アンインストールが開始されます。
- 5.** メンテナンスの完了画面が表示されたら、[完了] ボタンをクリックします。

以上で、「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」のアンインストールは終了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- ・「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は応研株式会社に帰属するものとします。
- ・「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び応研株式会社は一切の賠償の責任を負いません。
- ・「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- ・「法人税の達人(平成 21 年度以降用) from 建設大臣 NXVer2」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。

法人税の達人 (平成 21 年度以降用)

from 建設大臣 NXVer2 運用ガイド

平成 24 年 11 月 9 日初版